

Creative Action for
New Market,
New Culture,
and Social Innovation.



『長期実践型インターンシップについて
～大学と連携した
起業家型リーダー教育プログラム～』

NPO法人ETIC.
インターンシップ事業 統括マネージャー 伊藤淳司

Junji@etic.or.jp

<http://www.etic.or.jp>

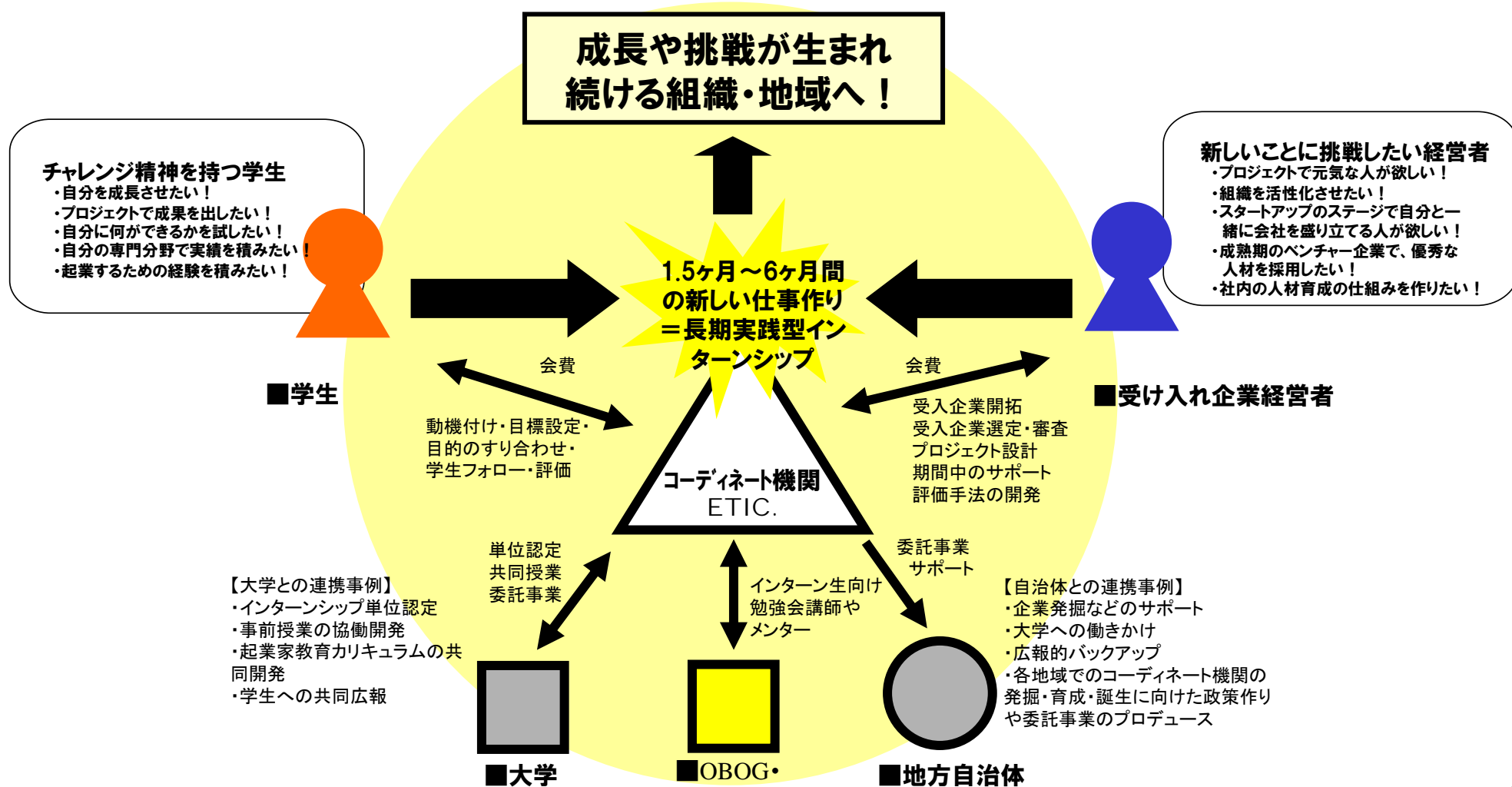
2009年10月12日

about ETIC.

- **特定非営利活動(NPO)法人 ETIC. (エティック)**
: **Entrepreneurial Training for Innovative Communities**
- **次世代を担う若者への機会提供を通して、起業家型リーダーの輩出と、社会にイノベーションを生み出すことを目指すNPO**
- **設立：1993年 法人化：2000年3月**
- **従業員数：30名(専従、契約23名、インターン7名)**
- **年間予算：1億9千万円(2006年度実績)**
- **Activities**
 - ① **起業家型リーダー育成プログラム(インターンシップ事業、東京ベンチャー留学など)**
 - ② **社会起業家輩出プロジェクト (NEC社会起業塾、東海若手起業塾など)**
 - ③ **チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト (事務局:ETIC./後援:経済産業省)**
- **実績：長期実践型インターン2100名・650社以上が参画**
社会起業家を含むOBOG起業家150名以上(インターン経験者120名程度)
2006年経済産業大臣賞受賞(起業家育成支援)

アントレプレナー・インターンシップ・プログラム(EIP)の仕組み

企業経営者・大学生・大学・自治体の繋ぎ役(=コーディネーター)を媒介にした起業家型リーダー育成プログラム



アントレプレナー・インターンシップ・プログラム(EIP)の特徴

- ①新規事業の立ち上げや組織改革など、当事者意識の求められる実践的なプロジェクト
- ②経営者や事業責任者とともに取り組む
- ③1.5ヶ月～1年間程度の期間でプロジェクト的に実施

既存の企業も政府も解決の糸口の見えない、矛盾に満ちた、山積する社会の課題を前に、私たちは何ができるでしょうか？

答えはすぐ見つからないかもしれませんが、
自分なりの力強い「一歩」を踏み出すことはできます。
リスクを取って未来を切り拓く起業家のもとで、
自ら責任を持って動き、課題解決にチャレンジする半年間。
ここから社会を変えるチャレンジが始まります。

起業家・気鋭のリーダーと一緒に、限界を超える半年間。
ETIC. インターンシップ・プログラム

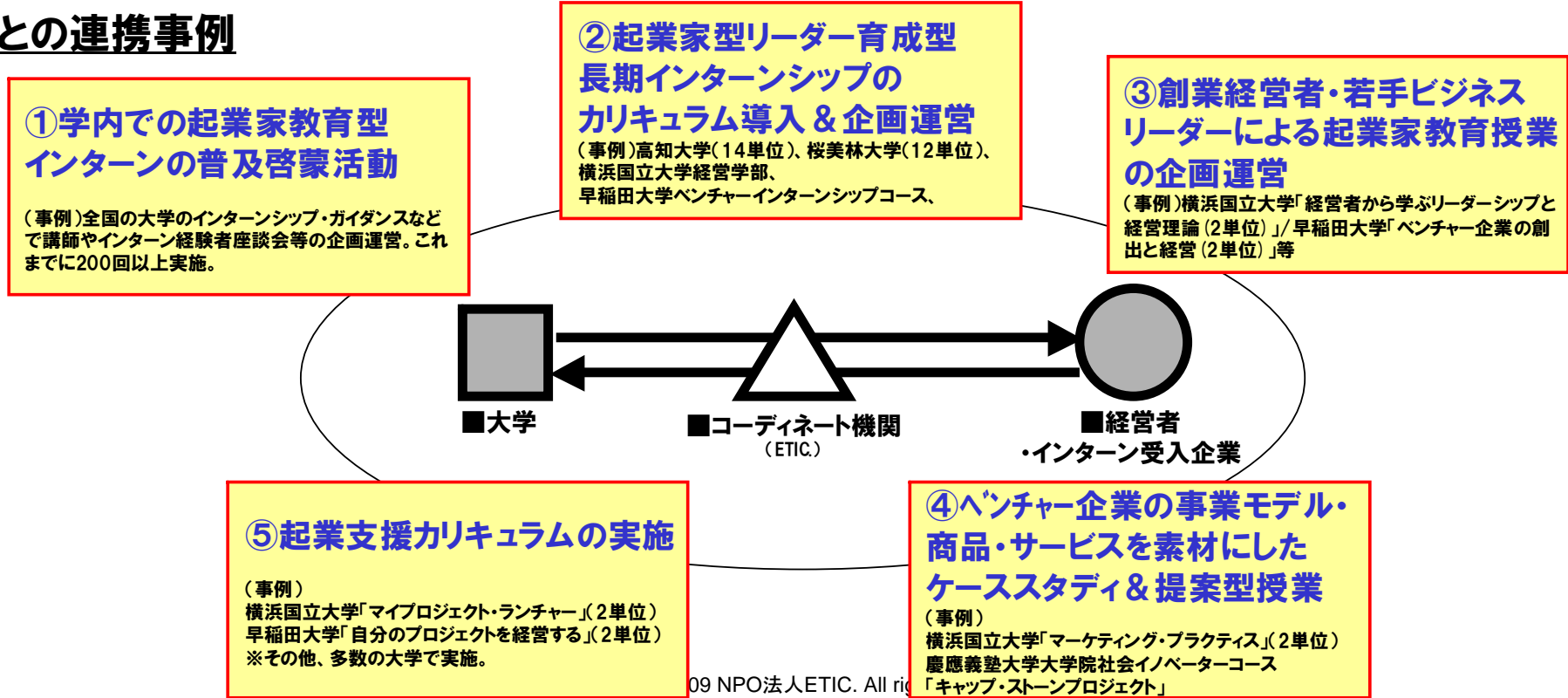
EIP	分類	一般的なインターンシップ
長期実践型		見学型・研修型
1.5ヶ月～12ヶ月	期間	1週間～1ヶ月
課題発見・解決 プロジェクトマネジメント	内容	業務体験
プロジェクトスタッフ (企業にとってのパート ナール)	社内 位置付け	研修生
プロジェクトの成功 特定の役割の遂行	学生への 期待	貪欲な学習意欲 学生ならではの意見
業務生産性の向上 特定課題の解決	受入側の 目的	社会貢献 採用活動の一環
経営者 事業責任者	窓口	人事部
問題発見・解決能力 起業家的行動特性の獲得 (当事者意識、主体性など)	人材育成 目標	職業意識醸成 仕事への理解 刺激(問題意識)

アントレプレナー・インターンシップ・プログラム(EIP)の概要

参加学生数	年間 約200人 / 過去、約2100人
受入企業数	年間 約100社 / 過去、のべ650社
起業したOBOG数	147人 (1997年より累積)
セミナー・イベント参加数	6444名 (08年度/学内セミナー含む)
連携する大学教職員数	324名 (08年度/学内広報・共同授業等)
カリキュラム提携大学	約30校 (横浜国大、早大、慶大、青学大、桜美林大学、高知大など)



大学との連携事例



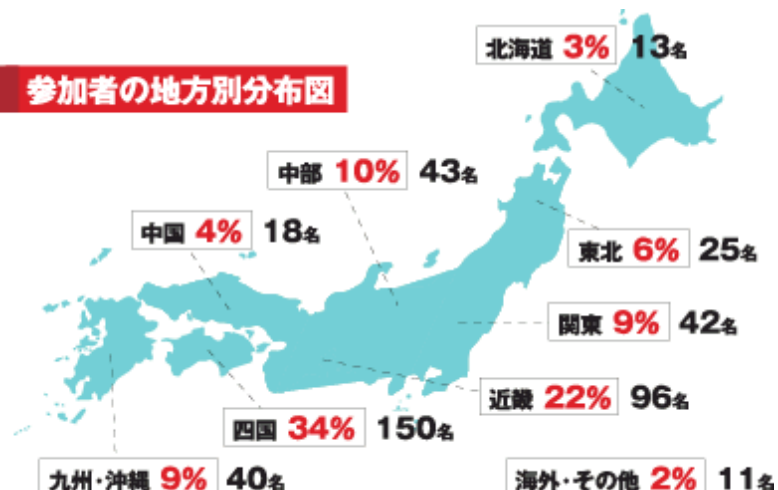
大学との連携事例について①

「東京ベンチャー留学～起業家と過ごす3日間」(事務局:ETIC.)

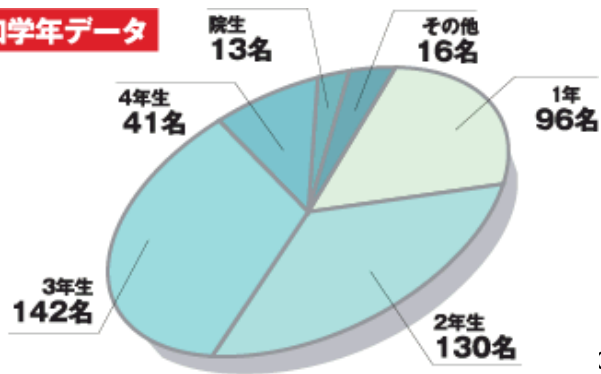
<http://www.project-index.jp/tvr/>

東京で活躍するベンチャー企業経営者・NPOリーダーらと語る2泊3日のプログラム。41都道府県、国内外92大学より610名が参加。(31回開催)

参加者の地方別分布図



参加学年データ



【大学との連携事例】

- ・単位認定プログラムとして活用(例:九州共立大学・2単位)
- ・約50名の教員の方のゼミで推薦プログラムとして推奨
- ・300名以上の大学の教職員の方に、低学年の動機付け、意識付けの機会として学生にご紹介頂いております。

※参加学生のプログラム参加費で運営をしていますので、一般に学生にご紹介頂く際には大学側の費用負担は一切、ございません。ご連絡を頂ければ広報ツールも定期的にお送りさせていただきます。

【主なプログラムの特徴】

- ①ベンチャー企業経営者による少人数直伝ゼミナール
- ②ベンチャー企業オフィス訪問
- ③インターンシップ受け入れ企業経営者との交流会
- ④学生起業家やインターン経験学生との懇親会
- ⑤地域に戻ってからのアクションを共に考える個別面談

「プロジェクト・インデックス」

<http://www.project-index.jp/>

全国30地域のコーディネート機関が厳選した300企業以上の起業家型リーダー育成インターンシップ情報を掲載。



【大学との連携事例】

- ・起業家教育の一環として、また実践の機会として、大学独自で学生に広報。(広報ツールを定期郵送可能です)
- ・カリキュラムとして事前事後授業なども共同開発
- ・起業家教育の効果測定として、評価手法を共同開発

【主な特徴】

- ①長期インターンシップだけではなく、短期インターンやイベント・取材情報も掲載
- ②「学生と受入企業(経営者)の双方の成長」を目的にしたプロジェクトを事前に担当コーディネーターが**設計・提案**
- ③全てのプロジェクトのインターン開始前・実施中・実施後のフォローも**担当コーディネーターが実施**します。
- ④年間を通じて各地域の優れた取り組み(インターン生+受入企業経営者)を表彰する「**地域若者チャレンジ大賞**」を毎年9月に実施。<URL> <http://www.challenge-community.jp/award/>

大学との連携事例について③ ～最寄の地域にあるコーディネート機関と連携する

「**チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト**」 事務局：NPO法人ETIC./後援：経済産業省

地域の魅力的な経営者やリソースを活かした起業家教育プログラムに取り組み。大学外のコーディネート機関と連携したカリキュラム作りも展開中。

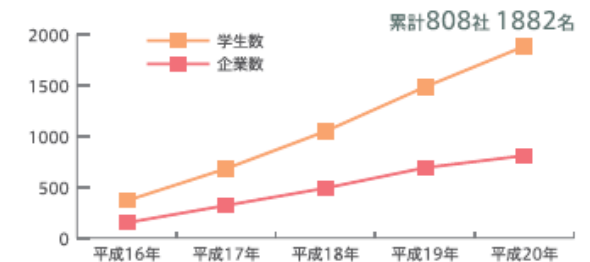
参画 CP 団体

岩見沢：	有限会社 JICC
網走：	合資会社 neeth
札幌：	NPO ビオネイロ
仙台：	株式会社デュナミス
会津：	株式会社明天
山形：	NPO ハーバランス
新潟：	NPO 法人ヒーローズファーム
東京：	NPO 法人 ETIC.
岐阜：	NPO 法人 G-net
静岡：	NPO 法人東海道・吉原宿
名古屋：	NPO 法人アスクネット
大阪：	JAE (NPO 法人日本教育開発協会)
大阪：	教育企画 出藍社
松山：	NPO 法人 Eyes
高知：	株式会社南の風社
飯塚：	株式会社ハウインターナショナル
特別研究員	
釧路：	釧路青年おもろい会
盛岡：	合同会社 En 結び
千葉：	NPO カウントダウン
豊橋：	有限会社トライアングル・トラスト
金沢：	有限会社 E.N.N.
鳥取：	NPO 法人学生人材バンク
島根：	海士町
島根：	NPO 法人ひろしまね
北九州：	Soul Innovation
鹿児島：	NPO 法人カゴシマライフネット
沖縄：	有限会社ルーツ

全国30の地域で、
若者×経営者のプロジェクトが進行中



▶ インターン参加学生、企業実績



講演・講義実績 109大学

カリキュラム連携・大学との協働事業 84大学

<連携事例>

- ・起業家型リーダー育成プログラム&インターンにおける評価システム開発および実証プログラムの協働実施
- ・社会人基礎力育成プログラムにおける評価システム開発・実証事業の連携事業
- ・留学生向けインターン手引書・管理ツール開発
- ・インターン受入企業向け導入マニュアルの共同製作

事例紹介 ～伝統工芸産業とのコラボレーションによる新商品開発

宮内庁御用達漆器メーカーの世界戦略拠点で海外向け商品開発に挑戦。日本屈指の伝統工芸職人との共同開発商品を世界へ！

株式会社山田平安堂インターナショナル



インターン期間中に最終的に学生と職人さんとで開発したオルゴール。

海外観光客の圧倒的な支持のもと、店舗内での分野別売上シェアも現在も上昇中、生産が追いつかないほどの人気となっている。オルゴールは年商2500万規模に。

事業内容	漆器をはじめとする和食器・焼き物・織物など和物の新ブランド立ち上げ・新商品開発。 海外戦略の拠点とし、成田空港第一ターミナルDUTYFREE内に「山田平安堂インターナショナル店」
期間	8ヶ月間（1名のインターン生）
仕事内容	●ステップ1:店舗での接客(1ヶ月) 商品知識、発注・納品・仕入れ・ディスプレイなど業務の流れを理解→外国人のお客様のニーズを把握 ●ステップ2:商品開発段階の仕込み(2ヶ月目以降) 商品開発会議で、自分の商品アイデアや方向性を提案。漆器・焼き物・織物・お香などの既存商品に「案や素材をかえる」 「色をかえる」「全くゼロから作る」 ●ステップ3:(3ヶ月目以降随時) 材料調達・試作品作り・職人、製作工場の選別・原価計算・価格設定・工程管理・納品、全てのプロセスを店長と自分で実施。そして完成商品は成田空港店舗で実際に販売。
導入目的	・インターン生受け入れにより人が育つ組織にする ・外国人向け商品が開発され、それが売れること

長期実践型インターンシップによって何を育てようとしているのか？

なぜ彼らはリーダーシップを育み、変化することが出来たのか？ ～20代は考え方や行動の仕方の癖が身につく大切な時期～

専門性
(生涯学習領域)

思考・行動特性
(20～30歳前半領域)

ベーシックトラスト
(幼児期～20歳)

※ベーシックトラストとは
トラスト＝信頼・信託。「人信じる力」であり、今後、組織横断的かつ臨時的なプロジェクト体制での仕事が増えていく時代において、円滑に組織を形成していくための、非常に重要な人間の基礎要件とされている。

1. 起業家的なコンピテンシーを獲得する機会

- 顧客に対して、質の高いサービスや価値を生み出す経験(その反応への手ごたえ)
- プロジェクトを任せられ(自ら提案し)、完結するところまでイニシアチブを取る経験
- 困難な状況に遭遇し、それを自ら突破する経験(自己責任の伴う意思決定)
- 与えられた枠を超えて、事業の目的実現に向けて、自ら創造的に仕事を創り出す経験

2. 目標となる存在(師匠)との出会いの機会

- 社会への志や高い当事者意識を持つ先輩起業家とともに、価値創造を目指す経験
- 自らリスクを背負って挑戦する経営者の側で働く経験

3. 自律したキャリア形成へ影響を与える機会

- 自分のキャリア形成に当事者意識と自信を持つ経験
- 同じ志を持つ同年代の仲間との出会いや切磋琢磨できる機会(コミュニティ)

参考：起業家教育インターンシップで何を学生は身に付け、経験するのか？

起業家型人材コンピテンシーの獲得に関する評価

思考行動特性		具体的状態	1:できていない 2:あまりできていない 3:普通 4:できている 5:よくできている
主体性	自己責任	成功や失敗、環境の変化などを全て自らの糧として捉え、環境に期待せず、まず自分を変えていこうとする	
	前向きに行動する力	失敗や困難に対する恐れではなく、成功に対する期待を持って、常にポジティブに行動し続けることができる	
成長意欲	謙虚に受容する力	周囲からのアドバイスを謙虚に受け止め、自分に何が不足しているかを省みている	
	自己変革習慣	常に自分に何が不足しているかを省み、周囲からアドバイスをもらう、必要な能力の習得をはかるなど、自己変革を習慣化している	
実現力	信念を持ち続ける力	目の前の忙しさや、目移りしてしまう状況に惑わされることなく、自らのやりたいこと、なりたい自分を持ち続ける	
	結果への責任とこだわり	目標達成において困難にぶつかっても、さまざまな方法を考え試し、最後まであきらめることなく、何が何でも結果を出す	
社会性	組織への貢献	組織・チームの中で自分が特に貢献できる役割を見出し、組織の価値を最大化させる欠かせない貢献をしている	
	社会への貢献	事業・サービスの顧客にとっての付加価値、社会の中で位置づけを見出し、率先して付加価値業務を推進する	

起業家型人材コンピテンシーの獲得に関する評価

知識・技術		具体的状態	1:できていない 2:あまりできていない 3:普通 4:できている 5:よくできている
コミュニケーション力	察する力	問題がおきている状況や、そこで何らかの指示があったりする際に、その前後の動きを予想し何が必要かを理解することができる	
	チームワーク力	タイミングよくかつ的確に、上司や仲間に必要な人に報告・連絡・相談をし、効率的・効果的に共同作業を進めることができる	
思考力	構造的な理解力	ひとつの指示や仕事を表面的に捉えることなく、その目的は何か、結果はどうなるかなど、掘り下げて捉えることができる	
	論理的な表現力	相談や報告などの際に、その背景や目的、期待される成果やリスクなど、論理的に組み上げ、分かりやすく説明することができる	
企画力	情報感度	自分の会社・仕事に関連のある社会のトレンドや競合商品・サービスの動向などに常にアンテナを張り、情報収集に努めている	
	仮説設定力	様々な情報をもとに、アイデア作りや発想をし、具体的な企画としてまとめあげることができる。	
マネジメント力	状況分析力	顧客のニーズの変化や社内の他のプロジェクトとの関係性など、仕事を推進する上で影響するかもしれない環境変化を正しく理解することができる	
	状況対応力	仕事の最終目標・中間地点などを把握し、環境の変化などを踏まえ、その場その場で、ゴール達成に向けての最善の打ち手をとっていくことができる。	

評価シート

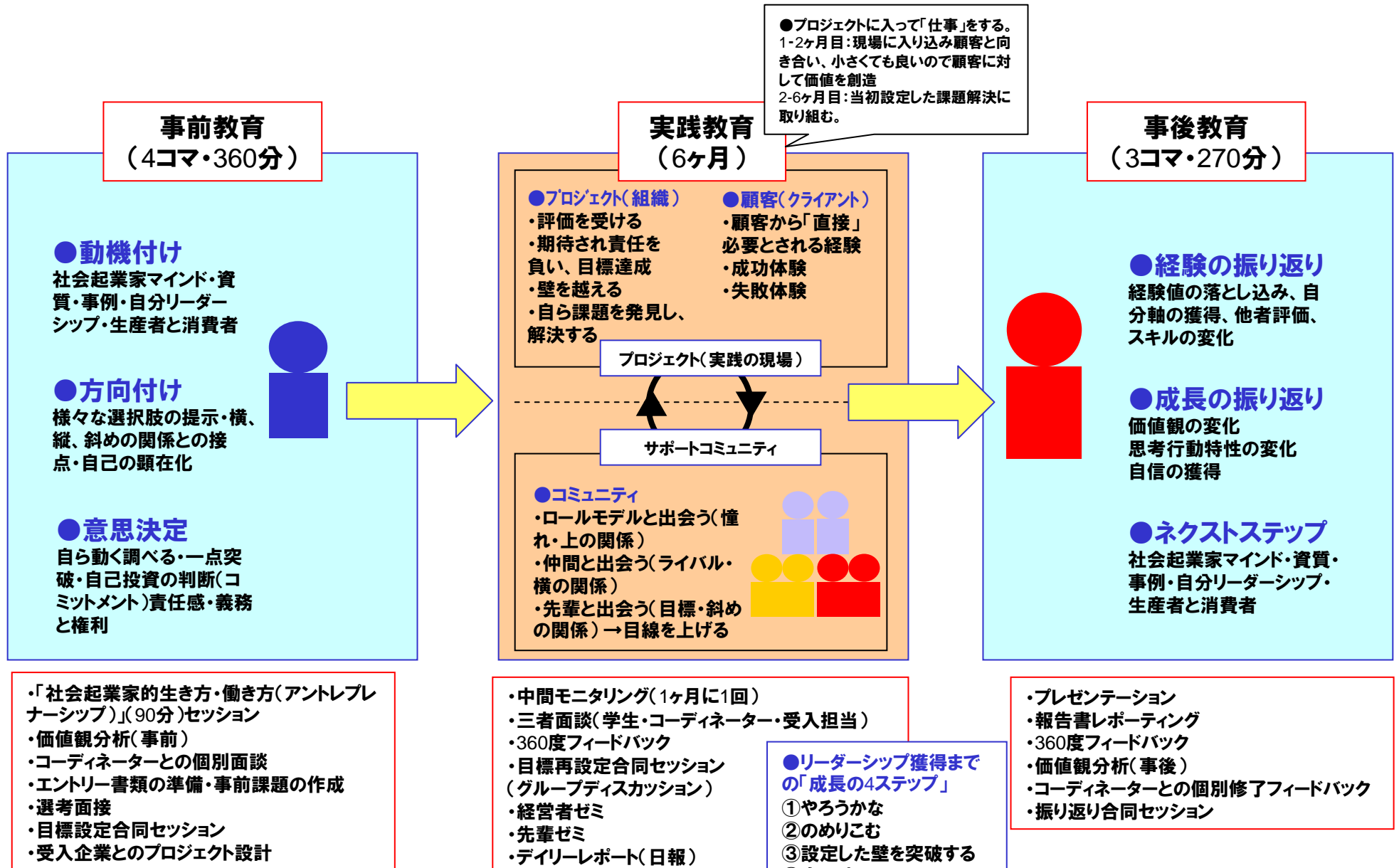
(通常、3ヶ月時と6ヶ月終了時に実施)

インターンシップ終了時には、左記のような評価シートを使って自己評価・他者評価を5段階評価で実施します。

自己評価では認識できない変化や学びを第三者(受け入れ企業先の上司)からフィードバックをもらうことで、より教育効果の高いインターンシップ・プログラムになります。



参考：EIPにおける受け入れ企業・学生双方の意識を高める仕掛け



- ・「社会起業家的生き方・働き方(アントレプレナーシップ)」(90分)セッション
- ・価値観分析(事前)
- ・コーディネーターとの個別面談
- ・エントリー書類の準備・事前課題の作成
- ・選考面接
- ・目標設定合同セッション
- ・受入企業とのプロジェクト設計

- ・中間モニタリング(1ヶ月に1回)
- ・三者面談(学生・コーディネーター・受入担当)
- ・360度フィードバック
- ・目標再設定合同セッション(グループディスカッション)
- ・経営者ゼミ
- ・先輩ゼミ
- ・デイリーレポート(日報)

- ・プレゼンテーション
- ・報告書レポート
- ・360度フィードバック
- ・価値観分析(事後)
- ・コーディネーターとの個別修了フィードバック
- ・振り返り合同セッション